

問1 京都市では、歴史的な町並みや文化財を守るために、建物の高さや意匠（デザイン）を制限する独自の取り組みが行われています。このような都市計画上の規制を設ける最大の目的として、最も適切なものはどれですか。（2026年 福岡公立入試 類似）

1. 再開発を促進し、容積率を緩和することで高層ビルの建設を増やすため
2. 伝統的な建築物と周囲の環境を調和させ、景観の保存を図るため
3. 工業地帯を拡大し、近代的な工場を市街地の中心部に誘致するため
4. 建物の建設コストを削減し、新しい住宅を短期間で大量に供給するため

問2 神戸市は、背後に山地が迫り海に面しているため平地が極めて少ないという地理的条件を持っています。この課題を解決するために行われた、「山、海へ行く」とも称される独自の開発手法について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。（2026年 神奈川公立入試 類似）

1. 六甲山地の土砂を削り取って住宅地を造成し、その土砂をベルトコンベヤ等で運んで海を埋め立て、ポートアイランドなどの人工島を築いた。
2. 六甲山地の森林を保護するために大規模な植林を行い、海岸部では自然の砂浜を維持しながら小規模な観光施設を建設した。
3. 海水の浸食を防ぐために六甲山地から切り出した巨大な岩石で海岸線を囲い、山間部には地下ダムを建設して農業用水を確保した。
4. 海外からの輸入土砂を利用して大規模な人工島を造成し、削り取られた山地の跡地はすべて自然公園として活用する手法をとった。

問3 滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖について、その地理的特徴や周辺地域との関わりを説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 淀川などを通じて、下流域にある京都府や大阪府などの生活用水や工業用水を供給している。
2. 日本で2番目に広い面積を持ち、周辺では大規模な干拓事業が行われ、現在は水田地帯となっている。
3. 火山活動によって形成されたカルデラ湖であり、その水は農業用水として利用できないほど酸性が強い。
4. 日本海とつながる汽水湖であり、シジミの漁獲量が日本一であることで知られている。

問4 近畿地方を北西（日本海側）から南東（太平洋側）へ横断するように、土地の起伏を垂直方向の断面で示した資料があります。その資料において、中央付近には標高1,000メートルから2,000メートルに達する鋭い山並みが描かれ、両端の沿岸部は標高がゼロに近い平坦な地形となっています。この中央部に位置する山地の名称と、その地形が地域に与える影響について述べた説明として、最も適切なものを選んでください。（2026年 山口公立入試 類似）

1. 紀伊山地が位置しており、南東から吹く湿った季節風を遮ることなどで、その南斜面に非常に多い降水量をもたらしている。
2. 木曾山脈が位置しており、急峻な地形を利用した大規模な水力発電所が数多く建設され、京阪神への電力供給源となっている。
3. 中国山地が位置しており、なだらかな山容を利用して大規模な牧場が作られ、乳牛の飼育が盛んに行われている。
4. 飛騨山脈が位置しており、標高が高く冬の積雪が非常に多いため、一年を通じて雪を利用した観光業が発展している。

問5 三重県中央部に位置する志摩半島とその周辺は、入り組んだ海岸線や岬が見られる景勝地として知られています。このような沈水海岸の一種である地形の名称と、この地域一帯が指定されている国立公園の名称の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。（2025年 東京都公立入試 類似）

1. リアス海岸 — 伊勢志摩国立公園
2. リアス海岸 — 瀬戸内海国立公園
3. 砂丘海岸 — 山陰海岸国立公園
4. フィヨルド — 知床国立公園

問6 2017年の統計に基づき、近畿地方の各府県における65歳以上人口の割合を比較した際、その割合が24%から27%の範囲にあり、近畿地方の中で最も高齢化率が低い県と、その県庁所在地の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

1. 滋賀県 — 大津市
2. 和歌山県 — 和歌山市
3. 奈良県 — 奈良市
4. 三重県 — 津市

問7 神戸市の開発において、全長約14.5キロメートルに及ぶベルトコンベヤなどを用いて六甲山地の土砂を海へと運び、大規模な都市機能を備えた陸地を確保した事例として、最も適切な名称はどれですか。（2026年 神奈川公立入試 類似）

1. ポートアイランド
2. 淡路島
3. 小豆島
4. 直島

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 2</b> 伝統的な建築物と周囲の環境を調和させ、景観の保存を図るため	京都市は古都としての歴史的な価値を維持するために、全国的に見ても非常に厳しい景観条例を制定しています。この条例は、単に古い建物を残すだけでなく、新しく建てられる建物に対しても高さや色の制限（建設規制）を課すことで、歴史的な町並み全体の雰囲気損なわないようにすることを目的としています。
問2	<b>答え 1</b> 六甲山地の土砂を削り取って住宅地を造成し、その土砂をベルトコンベヤ等で運んで海を埋め立て、ポートアイランドなどの人工島を築いた。	神戸市は北側に六甲山地、南側に瀬戸内海が迫る東西に細長い地形で、都市活動のための平地が不足していました。そこで、六甲山地の山を削って大規模な住宅団地（須磨ニュータウンなど）を建設すると同時に、発生した土砂を海に運び、ポートアイランドや六甲アイランドといった人工島を造成しました。この山地の開発（住宅地確保）と海面の埋め立て（港湾・都市機能の拡張）を一体的に進める効率的な手法は「山、海へ行く」と呼ばれ、日本の都市開発の代表例として知られています。
問3	<b>答え 1</b> 淀川などを通じて、下流域にある京都府や大阪府などの生活用水や工業用水を供給している。	琵琶湖は「近畿の水がめ」と呼ばれ、滋賀県内だけでなく、京都府、大阪府、兵庫県といった下流域の都市圏にとって不可欠な水源となっています。琵琶湖から流れ出る水は瀬田川、宇治川と名を変え、最終的に淀川となって大阪湾に注ぎます。なお、面積2位の湖は茨城県の霞ヶ浦、汽水湖でシジミが有名なのは島根県の宍道湖です。
問4	<b>答え 1</b> 紀伊山地が位置しており、南東から吹く湿った季節風を遮ることで、その南斜面に非常に多い降水量をもたらしている。	近畿地方の中央から南部にかけて広がる紀伊山地は、標高1,000メートルから2,000メートル級の険しい山々が連なる日本有数の山岳地帯です。この山地は、夏に太平洋から吹き込む湿った南東の季節風を正面から受けるため、上昇気流が発生し、三重県の尾鷲などに代表される世界的な多雨地域を形成する要因となっています。一方、北西側の日本海沿岸部や両端の平坦な低地とは対照的な険しい起伏を示しており、地形断面図における最大の特徴となります。
問5	<b>答え 1</b> リアス海岸 — 伊勢志摩国立公園	志摩半島から三重県南部にかけての海岸線は、かつての山地が沈水してできた複雑な地形であるリアス海岸を形成しています。この美しい景観と歴史的背景から、一帯は伊勢志摩国立公園に指定されており、真珠の養殖なども盛んに行われています。
問6	<b>答え 1</b> 滋賀県 — 大津市	近畿地方において、滋賀県は京都府や大阪府といった大都市圏に隣接しており、県庁所在地の大津市などを中心にベッドタウンとしての機能を持っているため、他の府県と比較して高齢者の割合が低く保たれているという特徴があります。一方で、選択肢にある和歌山県などは滋賀県に比べて高齢化率が高い傾向にあります。
問7	<b>答え 1</b> ポートアイランド	神戸市の都市開発では、山地を削った際に出る大量の土砂を効率よく海へ運搬するため、専用のベルトコンベヤが活用されました。これにより、1981年には当時世界最大級の人工島であるポートアイランドが完成し、その後六甲アイランドの造成へと続きました。これらは単なる埋め立て地ではなく、コンテナターミナルなどの港湾機能に加え、住宅や研究施設、商業施設を備えた「海上都市」として設計されているのが特徴です。